

ウイルス性胃腸炎（PED011）

ステップ名称			入院当日	入院 2 日目	入院 3 日目	退院日
			1日目	2日目	3日目	4日目
患者状態			■経口摂取ができる ・食事摂取量	■経口摂取ができる ・食事摂取量	■経口摂取ができる ・食事摂取量	■経口摂取ができる ・食事摂取量
			■消化管の症状・所見がない ・嘔気・嘔吐がない ・下痢がない	■消化管の症状・所見がない ・嘔気・嘔吐がない ・下痢がない	■消化管の症状・所見がない ・嘔気・嘔吐がない ・下痢がない	■消化管の症状・所見がない ・嘔気・嘔吐がない ・下痢がない
投薬						
注射			 持続点滴による補液を行います。	 引き続き持続の点滴を行います。 点滴が漏れたら、医師に相談します。 医師の許可が出たら点滴が中止になります。	 引き続き持続の点滴を行います。 点滴が漏れたら、医師に相談します。 医師の許可が出たら点滴が中止になります。	
医師	処置 指導					
	指示		 体温・脈拍を適宜測定に伺います。	 体温・脈拍を適宜測定に伺います。	 体温・脈拍を適宜測定に伺います。	 体温・脈拍を適宜測定に伺います。
			 トイレへの歩行、洗面のみ出来ます。 プレイルームへの入室は出来ません。	 トイレへの歩行、洗面のみ出来ます。 プレイルームへの入室は出来ません。	 トイレへの歩行、洗面のみ出来ます。 プレイルームへの入室は出来ません。	 トイレへの歩行、洗面のみ出来ます。 プレイルームへの入室は出来ません。
検査	対症指示					
	検体検査					
	生理検査					
	放射線 その他					
輸血 手術						
看護	日常生活ケア	清潔	 タオルで体拭きをします。	 タオルで体拭きをします。	 タオルで体拭きをします。	 タオルで体拭きをします。
		排泄	 オムツ：手袋をしてオムツ交換を行ってください。専用のごみ箱にオムツを捨ててください。 トイレ：ご案内したトイレを使用してください。使用後はナースコールを押してお知らせください。 看護師が便座の消毒を行います。	 オムツ：手袋をしてオムツ交換を行ってください。専用のごみ箱にオムツを捨ててください。 トイレ：ご案内したトイレを使用してください。使用後はナースコールを押してお知らせください。 看護師が便座の消毒を行います。	 オムツ：手袋をしてオムツ交換を行ってください。専用のごみ箱にオムツを捨ててください。 トイレ：ご案内したトイレを使用してください。使用後はナースコールを押してお知らせください。 看護師が便座の消毒を行います。	 オムツ：手袋をしてオムツ交換を行ってください。専用のごみ箱にオムツを捨ててください。 トイレ：ご案内したトイレを使用してください。使用後はナースコールを押してお知らせください。 看護師が便座の消毒を行います。
		その他				
	指導・教育		 クリニカルパスの説明をします。	 クリニカルパスの説明をします。	 クリニカルパスの説明をします。	 クリニカルパスの説明をします。
			 腸炎パンフレットの説明をします。 吐物や排泄物の取り扱いには十分注意をし、手洗いをしっかりと行ってください。	 腸炎パンフレットの説明をします。 吐物や排泄物の取り扱いには十分注意をし、手洗いをしっかりと行ってください。	 腸炎パンフレットの説明をします。 吐物や排泄物の取り扱いには十分注意をし、手洗いをしっかりと行ってください。	 腸炎パンフレットの説明をします。 吐物や排泄物の取り扱いには十分注意をし、手洗いをしっかりと行ってください。
			 何か変わったことがありましたら、早めにお知らせください。	 何か変わったことがありましたら、早めにお知らせください。	 何か変わったことがありましたら、早めにお知らせください。	 何か変わったことがありましたら、早めにお知らせください。
	観察					
	その他					
食事			 嘔気・嘔吐がおさまっていれば、少量の水分から摂取可能です。 食事も状態に合わせて開始となります。	 嘔気・嘔吐がおさまっていれば、少量の水分から摂取可能です。 食事も状態に合わせて開始となります。	 嘔気・嘔吐がおさまっていれば、少量の水分から摂取可能です。 食事も状態に合わせて開始となります。	 嘔気・嘔吐がおさまっていれば、少量の水分から摂取可能です。 食事も状態に合わせて開始となります。
栄養指導 リハビリ						
文書			 入院時、入院誓約書及び支払保証書、患者家族付添申請書を提出してください。			
カルテ	医師 看護師 コメディカル					
コメント						
指導料・加算						